

2016-2017 会長：吉田和洋 会長1人外：立花徳久 幹事：鹿討康弘
 例会日：毎週火曜日 12:30~13:30 会場：ホテル花城 0198-22-2333
 事務局：〒025-0075 岩手県花巻市花城町 10-27 花巻商工会議所内 0198-41-1133
 Mail: hrc@hanamaki-cci.or.jp URL: <http://www.hanamaki-rc.com>

『三方よし、プラス One(世界)よし!』

3 月度 RI テーマ「水と衛生月間」
 第 3037 回例会/No.34 2017 年 3 月 21 日

◆例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング斉唱
3. 四つのテスト
4. 会長の時間
5. 特定 NPO 法人インクルいわて/山屋理事長
6. 幹事および委員会報告
7. 出席報告
8. ニコニコボックス
9. 閉会点鐘

◆幹事報告

- ・次年度(2017-18 年度)雑誌委員長への『友』誌付について
 [ロータリーの友事務所]
- ・2017 年ロータリー国際大会アトランタのご案内
 [㈱阪神交通社]
- ・ハイライトよねやま 204 [(公財)ロータリー米山記念奨学会]

◆第 3036 (3/14) 例会の概要

■四つのテスト 佐々木 史昭 君



言行はこれに照らしてから

- 一. 真実かどうか
- 一. みんなに公平か
- 一. 好意と友情を深めるか
- 一. みんなのためになるかどうか

■副会長の時間 三田 望 君

さっきから何だか居心地が悪いんですが、今日は花巻中学校第 70 回の卒業式でありまして、PTA 会長の吉田会長も立花エレクトもそちらに出なくてはならないという事で私めが挨拶を致します。



また、佐々木直前会長は明日から 2 週間に亘るオクラホマ引率という慌ただしい最中、バナーを預かりに来られ、例会にも出席して頂き、大変ありがとうございます。

実は私もロータリーに入る前に GSE (Group Study Exchange) プログラムに参加しました。ロータリアンはもとより、親族がロータリアンでもエントリー出来ず、年齢も 20 歳から 35 歳までの若い人で職業を持ってる人という条件のもので偶々私も仲間に入れてもらいまして、オクラホマに行きました。当時、32 歳で私がで最年長、5 人のメンバーにロータリアンの団長さんと言う顔ぶれでした。

オクラホマはアメリカの岩手県という感じの田舎で、見渡す限り、“オイルウェル”というオイルを汲み上げるポンプがギョコンバタンとやってたり、牧場、牧場、牧場で、自家用飛行機で農場を見学した時は、見渡す限り全部自分の農場だったり大変雄大なのんびりした州で、一般的なアメリカのイメージとはかけ離れた感じでした。

オクラホマ州はインディアンが集められて最後の居住地になったところでして、インディアン関係の色々なミュージアムだとか史跡があり、色々な処を見せて頂きました。

それから宗教ベルトと言って、キリスト教ですが、信仰

心が篤い地帯で、アルカポネで有名な禁酒法が解けた後も法律がまだ生きてるように街には一軒も酒屋がなかったり、私は刺激物は頂きませんというホストも多く、2 日か 3 日ごとに 5 週間で 12 家族回ったんですが、お酒がない家が多かったです。ちょっとがっかりしまして、だんだんウイスキーの瓶をスーツケースに隠し、喉が渇いたと言って氷と水を貰っては夜な夜なウイスキーを垂らして飲んだりしました(笑) 懐かしいですが、禁酒には非常に厳しいところで、本当に真面目な州だなと感じました。

また、職業週間と言って、GSE では自分の仕事に関わるところで 1 週間過ごさないといけない決まりがあり、私は石油関係という事で精油所に連れて行かれました。

プラントも 40 年も前なので今からみればそうでもないでしょうが、すごい大きなところに連れて行かれて、ヘルメットかぶっているいろいろ説明頂きました。正直言ってここはまあ、あまり面白いものではなかったです。

一緒に行った方は英語の塾のオーナーの方、東北大工学部卒で新日鉄釜石の技師やってる方、それから石巻市役所の職員、そしてもう一人がここで言えば花巻病院、精神科の病院で障がい者の方々のサポートする看護師さんなのか、実際現場で面倒見る方で宮城県の巨理から推薦された方でした。そのお蔭で学校だとか障がい者の施設、色んな工場関係とたくさん見て歩き、色んなショックを受けました。

特に障がい者の施設はほんとにびっくりして、息が止まりました。初めて見たんです。知的障がいの方が多かったんですが、50 人位がハットギアつけて奇声を上げて、すごく騒然として、頭を壁にガンガンぶつけてる子供がいたり、食事もちろん自分で摂れません。そこで吃驚したのが、障がい者が障がい者の面倒を見てるんですね。通所型の施設だったので、一般の乗り合いバスで通ってくるんですが、軽度の障がい者が車椅子を押して通ってる姿。40 年も前なので日本では施設そのものほとんどありませんでしたので大変ショックでしたし、見学出来て、私自身も障がい者に対する意識が全く変わりました。それからわたぼうしだとかこぶし苑だとか、様々な障がいの方々とつながりがずっとある訳ですけども、これが原点になると今でも思っています。

そういう訳で人それぞれ受け止め方はあると思いますが、どうぞ佐々木史昭さんも半分は楽しんで、決してゴルフなんかしないで(爆笑) 青少年短期留学研修に尽力して来て下さい。また、お土産話を楽しみにしています。

今日は奨学生の卒業という事で下町校長先生、そして奨学生のお母さんにお越し頂いております。いつもありがとうございます。それでは会長の時間はここまでしてお話を伺おうと思います。ありがとうございました。

◆ゲストスピーチ 奨学生卒業報告

県立花巻北高等学校 下町 壽男 校長先生
 奨学生 S さんのお母上様

ゲスト紹介 青少年奉仕委員会 大委員長 笹木賢治 君



今日は花巻 RC 奨学生の卒業報告という事で、花巻北高校の下町校長先生にお越し頂いております。先程、何分話をすればいいのかと聞かれましたのでうちの三田副会長はきっちり時間通り、13 時に終わりますので、その後 20 分以上話して下さいとお伝えしました(笑) お母さんも娘さんの高校生活や将来についてお話しできる範囲でご紹介をお願い致します。

■卒業報告 花巻北高校 下町校長先生



こんにちは。ロータリアンの皆様にはいつもお世話になっています。私はここに来ると皆様の温かい気持ちに触れて、とてもリラックスします。そして、花巻北高校の生徒たちに対しても、いろいろな面からご支援をいただき、誠にありがとうございます。この場を借りてお礼申し上げます。

先ほど、佐々木さんからいろいろ話を聞いて、いよいよ新年度から私も入らなければいけないのかなと（大拍手）・・・本当にありがたく思っています。いやあ、長いですね 20 分って（笑）。

今日は何の日かご存じでしょうか？ホワイトデーですね。チョコを買ったら、大体チョコを返しますが、私はパイを返すんです。何故かという、3.14 は円周率。私、数学の教師なので（笑）。因みに、今日 3036 回っていう数字を見て、ああ、これって凄いな、3 でも 4 でも 11 でも割り切れる、そういうことばかり浮かびます（笑）。

今朝、1 年生の小田島さんが、明日からロータリーの派遣でオクラホマに旅立つとのことで、挨拶に来ました。「花巻の眼鏡のおじさん」（佐々木さんのこと）と一緒にと言っていました（笑）。どうぞよろしくお願いします。

奨学生の S さんのことは、お母さんが話されると思いますので、私からは今年の 3 年生についてご報告をさせていただきます。

丁度今、大学入試の前期試験が終わりまして、後期に向かって頑張っているところです。卒業式が終わって、巣立ったとはいえ、多くの卒業生は、翌日も制服を着て学校に勉強しに来ています。



振り返ってみると、私は今年度からしかつきあいはないのですが、今年の 3 年生は素晴らしい活躍をした生徒が多かったと思います。例えば、弓道部の前島さんは、全国選抜大会で準優勝しています。全国のトップレベルの力があり、これから早稲田大学に進学するのですが、大学に行っても活躍されると思います。

また、文芸部の長畑さんは、全国高等学校文芸コンクール短歌の部で最優秀賞を授賞し、また、先日は三田先生から花巻ユネスコ賞もいただきました。

希望郷いわて国体では、ハンドボール、アーチェリー、陸上の三段跳びの 3 種目に 4 人の 3 年生が出場し、活躍しました。それから、全国高総文祭広島大会では、吹奏楽部が出場しました。S さんは吹奏楽部の部長さんです。このように、3 年生の活躍は挙げればキリがありません。

ですが、そのような華々しい部活動の成果や、大学受験など進路での素晴らしい結果だけではなく、凡事を徹底し一生懸命頑張る姿や、日常的にさわやかに挨拶をする姿が素晴らしいなあとと思っています。

実は、この会が終わった後、14 時から卒業式を行います。1 人のための卒業式です。偶々、卒業式の日、入学試験が重なって出られなかった生徒がいたんです。ですので、この会が終わったらタキシードに着替えてかける予定です。

式辞を書くためにリサーチしました。その生徒は野球部

のマネージャーで、男子の中で 1 人だけの女性として頑張っていることが評価されて、希望郷いわて国体では始球式を努めました。このように、一人一人にいろいろなストーリーがあるんですね。

私は、幸いなことに花巻北高校は 2 度目なんです。その前の大野高校も、その前の盛岡三高も 2 度勤務しています。2 回行くのは非常にありがたくて、昔の教え子の姿を見ることができる。花巻北高校のかつての教え子たちは結構地元に残っています。彼らの活躍を見るのは教師冥利だなと思います。

活躍している子は、高校時代、そんなに華々しい成績とは限りません。学校に来るのが大変だったという生徒でも、実は力強く活躍していることだってあります。

あと、3 年生の事では、前期試験が終わっていますので、前期の結果についても少しだけお話をしたいと思います。

今年、岩手県では東大に 5 人、京大には本校から 1 名が合格しました。県全体としてややさびしい部分もあります。

花巻北高校は、それぞれの生徒の進路実現というのがありますが、もう一つ、県政の課題、例えば医師不足とか、復興を支えるリーダーの育成というミッションがあります。その中で、東大や京大や医学部に生徒を送り出すことも本校には期待されていると思います。

今年、京大に合格した生徒は、マルカンプロジェクトを中心に行ってきた大江さんという生徒で、先日、新聞に記事が載っていました。非常にアクティブな生徒で、総合的な学習の時間では学校教育に問題意識を持ち、フリースクールの研究を行っていました。今後の活躍がとても楽しみです。

本校では、このように総合的な学習の時間に「自由研究」を行っています。黒沢尻北高校では、北上市のバックアップなどもある中で、盛り上げているようです。本校の場合は、わりと自由に、生徒にまかせていて、殆どの先生はノートタッチです。だからこそ、その自由研究の中で、自分たちでいろいろな課題を見つけ、勉強の楽しさを見いだしていくのではないかと思います。

奨学生の S さんも、紙飛行機の研究を行って、非常に高い評価を得て、文化祭でも代表として発表しました。そうやって、生徒達にどうやって主体的に学びに向かわせるかを常に考えているところです。

前期試験について、少しでも自慢話をすると、岩手大学の合格率は 87.5%、東北大学は 72.7% でした。このような高い合格率は、先生方の指導が手厚いということと、生徒がそれに応えて頑張った結果だと思います。これから、後期、そして私立大学等に向かって頑張っている生徒を応援しています。

私は、本校の先生方に「国公立大の数を云々するのは止めよう」と宣言しています。そういうことに価値を見いだすべきではないと思っています。ただ、親から求められたり、経済的な面もあり、国公立大学志向が強いため、それに向かって尻を叩いて勉強をさせていくという宿命も本校はもっているのは事実です。

ただ、それと同時に、先ほどの自由研究も含めて、どうすれば生徒が主体的に学びだすか、楽しく勉強に取り組めるか、長い目で人生を見て、力強く生きること、いわゆるロータリーの精神みたいなものをどうやって高校生活の中で芽生えさせることができるかということを考えながら取り組んでいきたいと思っています。

そういう意味でも、このような会に来て、多くの方から

話を聞いたり、いろいろな事柄に触れるというのは大変ありがたいことだなと思います。

先ほどの三田副会長様のお話も大変心に響きました。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

■奨学生のお母様のご挨拶

何を話そうか考えましたが決まらず、まずは娘がどうして花巻北高校に入ったかをお話します。娘は吹奏楽部に入って部長をやらせて頂きました。中学校の吹奏楽部は弱小で地区大会出て銅賞とか、良くて銀賞で、県大会は夢のまた夢でした。中学3年になって進路を決めるにあたり、娘には志望校が2つあったんですが、花巻北高に行って、吹奏楽をやりたいという事で入学しました。

そして吹奏楽部に入部して初めの地区大会、いきなり県大会に行けることになって、それだけで私も凄く感動してしまいました。すごい高い壁だった県大会にあっさり行けてもの凄く喜んだことを覚えています。そして県大会での演奏が終わり、東北大会にも行けるという事になった時に、本当に信じられない思いでいっぱいでした。

その後、結局、3年連続で東北大会に出場することが出来て、彼女としては本当に充実した学校生活だったと思います。

そういった中で、楽器はトランペットをやっていた訳ですが、まず音がうまく出ない。口元についているマウスピースが合っていないんじゃないかという事で、いきなり顧問の細野先生に「今から、マウスピース買いに行くから車乗れ」って言われて盛岡の楽器屋さんに連れて行かれ、自分に合ったマウスピースを選んで頂いて、そこから音がすごく大きく出るようになったと聞いています。

先生方のご指導のお蔭で昨年は全国高校文化祭で岩手県代表として演奏することもでき、彼女はとても充実したクラブ活動、高校生活を送ったと思います。ただ、部長としてのプレッシャーもあり、体調を崩したりして、勉強に十分に力を入れられなかった部分もあり、ロータリー様にご支援を頂いているにも関わらず、皆様が期待されるようなところに進学ができなかったことが、本人にも私にも悔やまれてなりません。4月から心を切り替え、専門学校で勉強に励みたいと本人も申しております。本当に有難うございました。

■三田副会長より饒のことば



お母様、今日は意を決してお越し戴き、ありがとうございました。人生、振り返ってみますと、本当に1年や2年、ちょっと躓いたりと言うのはあります。我々の年代になってもまだ乗り越えなくてはならない壁にぶつかることはまだまだあります。

今は精神的に色々プレッシャーを感じられてるでしょう、それも実はいい肥やしになるだろうなと思いますし、その挫折感が実はやっぱり将来ですね、娘さんを強くするんじゃないかなと思います。この体験がものすごく大事で、逆にそれがあったからこそ今があると言える人生が多分これから拓けてくると思います。

ですからどうかひとつ、奨学生だからと言うのではなく、実はロータリーとすれば、学校の推薦を得て、お手伝いをさせて頂いてる訳ですが、順風満帆な学生生活を送られる方ばかりではなくても、それも一つの高校生活のパターンだと思うんですね。よくある一つの事例で遠慮することも、卑屈になることも、お詫びをすることも全くないと思います。ロータリーとすればそういう方を今年の3年生として送り出したんだという風に思えるように、将来ですね、振り返って、ご本人があれがあったからこそ、そう思えるような人生になれば非常にかえって素晴らしいんじゃないか

と思いますので、どうぞ励ましてあげて頂きたい。そういう言葉もありましたよという事をお伝え戴ければ嬉しく思います。どうぞひとつお母さん共々ですね、これからも頑張ってください。ロータリーとの御縁も忘れずにいて欲しいなと思います。今日はどうもありがとうございました。



先日のロータリーカップバレーボール大会の開会式に会長、幹事、そして副幹事と私も参加しました。大会主催側の上田会長から一言。

■3/11-12 花巻ロータリーカップ 小学生親睦女子バレーボール大会 報告 上田 稔 君



小学生バレーボール連盟の会長としてロータリークラブの皆様には本当に御礼を申し上げます。ありがとうございます。



います。素敵な横断幕を作って頂きました。花巻ロータリーカップという文字が白地に赤で描いてあって、それで会場が引き締まって、大変盛り上がりました。どういう訳か2つも横断幕があるという事で御礼申し上げます。ありがとうございました。



◆出席報告 /////

33人中13人の出席 出席率 46.4 %
 前回修正 100 %
 (IM 花巻全員登録のため)

メーキャップ

3/8 (水) 宮澤啓祐氏旭日小綬章祝賀会 吉田和洋君
 3/11 (土) ロータリーカップ小学生親睦バレーボール大会
 滝田吉郎君・吉田和洋君・鹿討康弘君・
 上田穰君・阿部一郎君

◆短期留学生研修出発挨拶 佐々木 史昭 君



明日からオクラホマに行って参りますので、皆様よろしくお願い致します。40年前から実は始まっております。皆さんもご存知の菅野多利雄さんがガバナーの時に前後して始まっております。

その前の年のガバナーが梅津善四郎さん、花巻の方でその時のGSEの委員に下坂さんが居られるんです。で、その時のメンバーで三田さんが

78年にGSEでオクラホマに行かれてます。その三田さんに誘われて私、2004年にGSEに行ってます。その三田さんの行ったオクラホマの報告書を今回頂きまして、読ませて戴くと、今の話が出てくるんです。すごいなあ、花巻ロータリーのレジェンドを受け継いで今度は恩返しをしなくては行けないなあというつもりで行って参ります。

6月20日、21日にその私が行ったオクラホマから10人くらい高校生が来て、委員をやらせて頂いてる関係で花巻で二泊三日面倒を見ろということで吉澤 G 補佐にも相談しながら、受け入れ態勢をこれから考えて行きたいと思います。

是非、みなさん高校生の受け入れ等々にご協力いただければという事で、お時間頂いてありがとうございます。よろしくお願い致します。

◆ニコニコボックス



◇三田 望 君『栄えある会長代理を務めさせて戴きました。下町校長先生のスピーチ、Sさんのお母上の率直なお話に感動しました。卒業後の活躍を祈念しております。』

◇鹿討 康弘 君『結婚記念日のケーキが本日14日届いたそうです。ありがとうございました。事務局の高橋さんと松田さんにお返しするホワイトデーの品物を奥さんに頼んで買って貰いましたが、「私にはないの?」と言われました。忘れていました。(^^)』

◇吉田 和洋 君『本日晴れて次女共々、長かった義務教育を卒業できます。長かったような短かったような。今日は真夜中まで長丁場です。娘の頑張りにも感謝です。』

◇上田 穰 君『先週末に開催された花巻ロータリーカップでも本日の花巻中学校の卒業式でも、吉田会長と同席でお互いに挨拶があるという縁に恵まれました。花中70周年とロータリーのIMでも共に歩んできた気がします。本当にお疲れ様です。』

◇稲田 典之 君『花巻中学校の卒業式に参列して来ました。吉田 PTA 会長のご挨拶、上田同窓会長の祝辞が素晴らしいかったです。吉田君、立花君、お子様の卒業おめでとう。』

◇滝田 吉郎 君①『3月10日に三女に次男が誕生しました。4人目の孫です。』

②『先程、花巻中学校の卒業式に出席しました。PTA 会長吉田和洋君、同窓会長の上田穰君の素晴らしい祝辞でした。上田君のトマトとメロンの話、ロータリーでも聞きたいなあ〜』

◇藤田 勝敏 君『飯塚さん、短い間でしたが、お世話になりました。私も平成25年〜26年、被災地(大船渡)で勤務しましたが、宮古と大船渡は復興が進んでいる地域でした。健康に留意し、三陸の地を楽しんで下さい。』

◇佐々木 史昭 君『下町校長先生、Sさんのお母様、本日は花巻ロータリークラブ例会にお越しいただき、大変ありがとうございました。今後益々花巻の高校生がのびのび成長できるようにご活躍をお祈り申し上げます。』

◇阿部 一郎 君『花巻北高、下町校長先生、佐々木様、本日はお忙しい所、出席戴きありがとうございました。北高生の今後増々の活躍を祈念いたします。先程、花巻中学校第70回卒業式に出席して来ました。吉田会長、立花エレクトの義務教育最後の卒業という事で感慨深い式になったと思います。来賓で吉田 PTA 会長と上田同窓会長の挨拶があり、トマトとメロンのお話が印象深く頭に残ってます。』

◇橋川 秀治 君『北高下町校長先生、Sさんのお母さん、例会にようこそ。今朝、工業クラブの朝例会で家守舎の小友社長の話を伺いましたが、マルカン食堂復活は北高の生徒さんの署名活動がなかったら実現してなかったと仰ってました。北高の黒橋魂に感謝です。』

◇高橋 嘉信 君『度々、メイクアップさせて頂いてます。6月までにも何回お世話になります。』

◆第3036回 例会メニュー



『白金豚のソテー

ポテトグラタン添え』 & ベイクドチーズケーキ

■委員会報告 職業奉仕委員会 浅沼幸二君



来月、4月18日に花北青雲高校にて花巻ロータリークラブ主催の講演会を行います。例会終了後なので、皆さんこそって参加をお願いしたいなと思っております。15:30〜16:20のロングホームルームの中でお願いをしたいという要請が来ておりましたので報告に代えます。宜しくお願い致します。

◆今後のプログラム

3/22 (水) 飯塚君送別会 (Badalone 18:30〜)

3/28 (火) PETS (会長IL外秘ナ) 報告 立花エレクト

4/4 (火) 慶祝・会員卓話 伊藤 隆規 君

4/11 (火) ゲストスピーチ 抜苦ねっと様

クラブ会報委員会

委員長: 橋川秀治 (担当) 副委員長: 佐藤誠吾

委員: 多田浩二、前田 毅 AD: 鹿討康弘、